

「新教育」に思う

学校長 渡邊 隆信

はじめまして。この4月より学校長に就任しました渡邊です。

簡単に自己紹介をしますと、生まれも育ちも兵庫県の加西市です。岡山大学と広島大学の大学院で学んだのち、運よく自宅からもっとも近い国立大学である兵庫教育大学に採用され、約17年間、教員養成と現職教員の研修に携わりました。縁あって、2014年に神戸大学に異動し、今年で7年目になります。学部の所属は国際人間科学部(3年前に発達科学部と国際化学部を統合して設立)で、教育原理や西洋教育思想史といった授業を担当しています。

研究の専門分野は、西洋教育史、教育哲学、教師教育です。なかでも院生時代から取り組んでいるのが、ドイツの「新教育」研究です。「新教育」というのは、19世紀末から20世紀初頭にかけて、それまで主流であった教師中心、教材中心の旧式の教育に対して、「子どもから」「児童中心主義」をスローガンにして展開された教育改革の思想と実践の総称です。今でいうところのアクティブラーニング的な授業がさまざまな形で開発されたのも、この「新教育」においてです。

ところで、「新教育」と呼ばれる教育改革の運動がおこったのは、ドイツだけではなく、イギリス、アメリカ、フランスといった先進諸国でも同様の運動が展開しました。日本でもそうした国際的な動きの影響を受けて、大正期に「新教育」の思想と実践が広がりました。それをリードしたのは、成城学園や玉川学園といった私立学校と、いくつかの師範学校の附属小学校でした。

神戸大学附属小学校のもとになっている兵庫県明石女子師範学校の附属小学校も、関西における「新教育」の拠点のひとつでした。中心人物は同校主事の及川平治おいかわへいじです。彼が提唱した「分団式教育法」という授業方法については、また別の機会にお話したいと思います。忘れてはならないのは、彼がこの授業方法を生み出すまでに、より良い授業とは何か、真の教育とは何かを探究する不撓不屈ふとうふくつの努力があったということです。

私たちが今、及川をはじめとする当時の「新教育」から学ぶべきことは、結果として考案された教育方法や内容だけではなく、より大切なのは、それぞれの社会状況のなかで真の教育(真教育)を追い求める教師たちの姿勢や態度ではないかと思います。

校長に就任して一週間が過ぎました。校長室の壁に掲げられた及川の書を前にして、身の引き締まる思いです。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。



及川平治の書「新教育の幕を開かん 凡ての人のために 凡ての子供等のために 私の凡てを捨てて」



＜今年度離任した職員より＞

岡部 恭幸

2017年4月、本校に着任して3年間、神戸大学附属小学校の校長としてお世話になりました。個性豊かで熱心な教職員と、心から学校を支援してくださる保護者の皆様に恵まれ、充実した学校運営を続けることができました。その中で、多くの喜びと、多くの課題と出会いながら、一つひとつを乗り越えてきたように思います。

2020年3月19日、本年度の卒業生に、卒業証書を授与いたしました。今年は、例年通りの卒業式はできませんでしたが、先生方や保護者の方が見守る中、卒業生一人ひとりに私から証書を読みながら手渡すことができました。その時に卒業証書を証書入れとともに授与するのですが、この証書入れは、実は神戸大学の卒業生が卒業式で学位記を授与される時に手にするものと全く同じものです。私のゼミの卒業生にも全く同じ証書入れで学位記を手渡しました。

些細なことですが、附小の卒業生が神戸大学の一員としてこの証書入れを手にし、喜びに満ちて卒業をしていく姿を見るのが、私は大変好きです。今年の卒業生がこのような状況の中、卒業証書を手に胸を張って卒業する姿に本当に感動をいたしました。

最後になりましたが、附属小学校がますます発展すること、なによりお世話になりました皆様方のご健勝ご多幸を心よりお祈し、離任のご挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

梅本 宜嗣 <<退職>>

「20世紀からこの学校にいます」よく冗談交じりに口にしました。1997年4月に着任以来、23年間にわたってお世話になりました。時代は大きく変わりました。目視で定期券を確認する駅員が改札口に並ぶ明石駅、アスピア明石のあたりには長い商店街、淡路へ渡る海路を支える国道明石フェリー、汗を流しながら学習した非冷房の教室。数え上げればきりがありません。その時々、普通と思っていたものが次々と普通ではなくなります。世の中の変転のように、私も成長できたのでしょうか。皆様のお役に立てたのでしょうか。

3月31日16時過ぎ、前庭の日時計のところに座って、一人しばらく過ごしました。ここは、空と校舎が一度に目に入る場所。この学校で私が一番好きな場所です。土の香りと子どもの香り、時には海の香りも届く場所です。ここで子どもたちの声を聞くとき、それが一番好きな時間でした。子どもたちの声をたくさん聞きました。たくさん話をしました。一緒にいっぱい笑いました。一緒に涙したこともありました。いろんなところで歌を一緒に歌いました。子どもたちに、賑やかで屈託ない笑い声がいつまでも絶えないことを願います。どの子どもにも、生きる時において幸せで満たされる毎日が届くことを祈ります。

23年間、子どもたちに、保護者の皆様に、明石の皆様方に、本当に皆様方に愛していただきました。毎日毎日、そのことが嬉しく、幸せで、学校に向かうことを心から感謝していました。「人に愛される」。生きていて、これほど喜ばしいことはありません。私を毎日笑顔にさせてくれたのは皆様でした。心から感謝申し上げます。

最後になりましたが、今後とも神戸大学附属小学校へのお力添えをよろしく願い申し上げます。





足立 晶子 《神戸市立会下山小学校に転任》

附属小学校では3年間お世話になりました。みなさんの澄んだ歌声には人の心を動かす力があります。みなさんの歌声を聴く度に、無限の可能性をいつも感じていました。今年度神戸の学校に戻ることになりました。みなさんから貰ったパワーを原動力に次の学校でも頑張ろうと思います。保護者の皆様にはいつも温かく支えていただき感謝しております。3年間ありがとうございました。

増永 雄一郎 《宝塚市立末広小学校に転任》

3年間、神戸大学附属小学校のみなさんと一緒に過ごすことができとても幸せでした。みなさんと過ごす中で、学習や生活を一緒に「創る」ことの大切さを実感することができました。この学校で学んだことを次の学校でも生かしていきたいと思います。保護者の皆様、これまでのあたたかいご支援とご理解に感謝しております。3年間ありがとうございました。

大角 菜由 《加古川市立両荘中学校へ転任》

附属小学校では1年間お世話になりました。この1年間、自分たちで学習や生活をつくろうと考え行動する姿に何度も驚かされました。また体育の学習では目標を持ち、できるようになろうと一生懸命練習する姿や、友達を応援する姿から、私自身もたくさんのことを教えてもらい、成長させてもらいました。これからも目標をもち努力することを続けてください。応援しています。ありがとうございました。

米村 梨奈 《神戸市立長坂小学校に転任》

元気で素直な附小の皆さんと学習できたこと、沢山遊んだこと、一緒に掃除をしたこと、皆さんと過ごした毎日が楽しくとても幸せでした。一生懸命頑張る姿やしんどいこともお友達と一緒に笑顔で楽しそうに取り組む姿に何度もパワーをもらいました。保護者の皆様には多くの場面でサポートしていただき、本当にありがとうございました。附小の皆さんと出会えて本当に良かったです。1年間、ありがとうございました。

小松 陽香 《退職》

附小の皆さん、今までありがとうございました。附小に来て7年、教室や相談室でたくさんお喋りをしながら、皆さんの頑張りを近くで見ることができて幸せでした。附小の皆さんは自分で考えて行動できる人が多くて、私自身も皆さんのお話を聞いて学ぶことが多かったです。これから大変なこともあると思いますが、自分のことを大切に、心温かい皆さんでいてください。最後になりましたが、保護者の皆様、長い間、相談室をご支援いただきありがとうございました。附小からは離れますが、お子様方が今後も健やかに成長されることを願っております。

安藤 友里 《退職》

附小のみなさんとは色々な話をしたり、夢中になって遊んだり…楽しい思い出がたくさんあります。明るく素直なみなさんが、今後さらに素敵な人に成長していくこと、楽しみにしています。保護者の皆様、校内で声をかけてくださったこと、とても嬉しく心強く感じておりました。メンタルフレンドを含め3年間、本当にありがとうございました。

○メンタルフレンド 生田 邦紘 《退職》



玉田 亮太 <<姫路市立南大津小学校より着任>>

はじめまして。姫路市立南大津小学校から転任してきました玉田亮太（たまだりょうた）と申します。今年度、3年生の担任をさせていただくことになりました。楽しく充実した1年になることを期待し、わくわくしています。素直で元気いっぱいの附小の子ども達との出会いに感謝し、共に成長していける毎日にしたいと思います。よろしくお祈いします。

石倉 慎也 <<西宮市立北六甲台小学校より着任>>

It's nice to meet you. 西宮市の北六甲台小学校から転任してきた石倉慎也（いしくら しんや）です。附属小学校のみなさんとの出会いをととても嬉しく思います。授業では、1～4年生のみなさんと、主にグローバル科(外国語活動)と体育科で関わります。先生は、数年前、日本を飛び出し、たった一人で地球を一周(しよう)しました。授業を通して、言葉や世界の面白さを一緒にPole Pole (ポレポレ)味わいましょう！

信田 亜美 <<神戸市立霞ヶ丘小学校より着任>>

はじめまして！信田亜美（のぶたあみ）と申します。神戸市立霞ヶ丘小学校から転任してきました。1～6年生の音楽を、そして4年生の学年を担当させていただきます。好きなことはもちろん音楽！附属小のみなさんと、たくさん学び、たくさん遊び、たくさん素敵な音楽を響かせていきたいです♪よろしくお祈い致します。

畠野 創一郎 <<西宮市立高須西小学校より着任>>

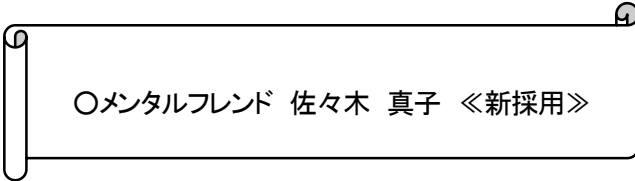
西宮市立高須西小学校から来ました、畠野創一郎（はたのそういちろう）と申します。昨年、一昨年では、短い間でしたが附小の子どもたちと一緒に学習をさせていただきました。今年度は4年生の国語と社会を担当させていただきます。再び、明るく元気な附小の子どもたちと一緒に学習できることがとても楽しみです。よろしくお祈いします。

田中 美優 <<臨時講師として着任>>

はじめまして。3月に大学を卒業し、この度着任いたしました田中美優（たなかみゆう）と申します。1年生の図工と書写、4年生の書写、5年生の家庭科と、幅広く担当させていただきます。未熟な部分も多いかと思いますが、一日でも早く附属小学校に慣れ、子どもたちとともに成長したいと思います。よろしくお祈いします。

鈴木 温子 <<スクールカウンセラーとして着任>>

初めまして。この春から、神戸大学附属小学校のスクールカウンセラーとして勤務させていただくことになりました鈴木温子（すずきあつこ）と申します。水曜日と金曜日に学校に来ています。子ども達とたくさん関わりながら、子ども達が健やかに学校生活を送れるよう、精一杯お手伝いさせていただきます。どうぞよろしくお祈いします。



〇メンタルフレンド 佐々木 真子 <<新採用>>



<今年度の学年・スタッフ紹介>

役職・担当		教職員名
学校長		渡邊 隆信
副校長	図工 (5・6年)	森田 英夫
主幹	算数 (6年)	赤川 峰大
指導教諭	5年学年担任 算数・書写	東 尚平
1年1組担任		藤中 寛子
1年2組担任		田中 達也
1年学年担任	図工・書写 (1・4年) 家庭科 (5年)	田中 美優
2年1組担任	国語	高橋 由衣
2年2組担任	算数・生活	宮原 献
2年学年担任	体育・書写・図工	中上 はるな
3年1組担任	国語・社会	西尾 鮎子
3年2組担任	算数・理科	玉田 亮太
3年学年担任	外国語活動・書写・体育 体育 (4年) 外国語 (1・2年)	石倉 慎也
4年1組担任	算数・理科	俣野 源晃
4年2組担任	国語・社会	畠野 創一郎
4年学年担任	音楽 (1~6年)	信田 亜美
5年1組担任	国語・体育	友永 達也
5年2組担任	社会・理科	奥村 彩世
6年1組担任	国語・家庭科	田淵 知紗
6年2組担任	体育・理科・書写	山口 智史
6年学年担任	社会 図工 (3・4年)	古谷 亨仁
栄養・食育		勝本 恵美
養護・保健		内海 紗恵
外国語 (5・6年) 外国語活動 (4年)		石田 麻衣子
ALT (全学年)		KHARAVARI ALIREZA (ポール)
スクールカウンセラー (水曜日・金曜日)		鈴木 温子
メンタルフレンド (火曜日)		櫻井 梨菜
メンタルフレンド (木曜日)		佐々木 真子